



2012~2013

KAWANOE WEEKLY

H. 25. 5. 14
No. 44



高橋省三氏繪



奉仕を通して平和を

2012-2013年度国際ロータリー会長

田中作次

- 会 長 鈴木 昇
- 幹 事 大西 聖和
- 会報委員長 高原 達也
- 例会日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例会場 四国中央商工会議所
電話 58-3530
FAX 58-6294
- 事務局 四国中央商工会議所
電話 58-3530

世界遺産モンサンミッシェルを観光して

長野光正

富士山がユネスコの世界文化遺産として登録されることが確実にになりました。世界遺産には自然遺産（環境省、林野庁）、文化遺産（文化庁）、複合遺産があります。富士山が自然遺産でなく、文化遺産として登録されることに驚きました。世界遺産は、顕著な普遍的価値をもつ遺産（不動産）を保全することが目的であり、観光開発を促進する趣旨ではありません。観光客を誘致することに主眼をおいている様な印象を受け残念に思います。と云いながら私も世界遺産モンサンミッシェルへ本年3月に出かけました。

西暦708年大天使サンミッシェルのお告げを隣町の司教サントベールが開いたことから、サン・マロの湾上に浮かぶ小島 海岸線から1km沖の岩山に教会を建てることになりました。長い工事を経て西暦1000年にロマネスク様式の教会が完成しました。以来キリスト教の巡礼地の1つと教えられています。11世紀には大聖堂、修道院が建てられ、13世紀

みどりと自然を大切に

に入りゴシック様式の建物が加わり、ロマネスクとゴシック様式の混在する珍しい建物となっています。1300年の歴史の中で、様々な増改築が繰り返され、とても複雑な造りになっています。

14世紀になると百年戦争では要塞として、フランス革命が起きる18世紀から19世紀後半のナポレオン時代には牢獄となるなど激動の時代を経て、1966年修道院として再開されました。現代では3人の修道士が存在し、9人の修道女が近隣から通い運営に当たっているそうです。

潮の干満差15メートル以上の激しい所として知られ、沖合18kmまで引いた潮が猛烈な速度で押し寄せていて「馬が駆けてくるような」と表現されています。

満潮のときには海に浮かび、引き潮のときには陸地とつながっていて、多くの巡礼者が潮に飲まれて命を落としました。「モンサンミッシェルに行くなら遺言を書いて行け」と言い伝えがある程です。1877年対岸との間に道路（堤防）が作られ、潮の干満に関係なく島へ流れるようになりました。

修道院の中は至ってシンプルで簡素。ステンドグラス、壁飾り、室内の装飾品も在りません。昔は広大な領地を所有して、立派な価値のある貴重な品物がたくさんあったとのこと。フランス革命の頃、教会関係者が贅沢な暮らしをして、民衆の反感を買い略奪され各地に離散してしまいました。

対岸からの眺めは素晴らしく、特にライトアップされた景色は、荘厳、静寂でストイックすら感じられます。島内に入りラバンセ門をくぐると、石畳の通りには、お土産屋、名物のオムレツを供するレストラン、巡礼者や観光客のホテルが修道院まで軒を連ねています。年間300万人の観光客で賑わっています。

近年その道路（堤防）や駐車場の影響により、島の周囲が2kmも砂州化し急速に陸地化しました。2015年までに堤防や駐車場を廃して橋でつないで、昔の「島」に戻す工事が進んでいます。工事が進むにつけて問題も発生しています。新しい駐車場は2.5kmも離れています。シャトルバスの乗り場まで1km以上歩き、島の400m手前までシャトルバスが運行されます。そこから島内観光になり、島内は階段も多く相当な歩行数になります。行政当局も改善を検討中のようなようです。

新駐車場は夜間駐車料金が徴収されるため、修道院の見学が終わる夕方以降は、観光客が帰ってしまいます。土産物やレストラン利用する人が20%減少しました。

昔、形が良かったから世界遺産になった訳だから、便利になりすぎたから少し歩くことも大切です。海に囲まれた美しい島、かつての景観を取り戻すため、私たちも理解が求められている。

第2511回 例会記録 H. 25. 5. 7

出席報告

- | | |
|----------------|----------|
| 1. 出席会員 (61名中) | 49名 |
| 2. 出席免除 | 2名 |
| 3. 当日出席率 | 83. 05 % |
| 4. 前々回補足修正率 | 96. 61 % |

出席表彰 (5月)

- ・石川武夫会員 (25年)
- ・石川豊和会員 (6年)

会長の時間

- ・2011-2012年度出席優秀クラブ表彰について
地区内74クラブ中 8位
- ・4月30日(火)職場訪問例会報告
『水師營の会見』について 大塚幹夫会員

委員長の時間

- ・創立50周年記念誌 購入部数調査について
50周年記録委員長 星川和紀会員
- ・ロータリーの友5月号 要点紹介
雑誌委員長 佐々木敬史会員
- ・出席報告 出席委員長 石川豊和会員

会務報告

1. 源流の会
第23回 源流の会セミナーのご案内
平成25年6月15日(土)14:00～
兵庫県尼崎市にて
*申込締切日は6月5日(木)となっております。登録を希望される方は、川之江RC事務局までご連絡ください。
2. 2013年5月 近隣クラブ例会のお知らせ (出席委員会)

ニコニコニュース

鈴木昇…先週の職場訪問例会に際し、職業奉仕委員会寺井委員長には大変お世話になりました。お陰様で有意義な例会ができました。

大西聖…日々暖かくなり絶好のゴルフシーズンに入りました。5月18日、19日はロータリークラブの遠征ゴルフになります。皆様の日々の努力が開花されることを期待致しております。宮内会員には大変お世話になります。よろしく願い申し上げます。

石川晋…枳網、お世話になりました。今年も美味しい魚いただけました。

三 谷…自衛隊の見学お世話になりました。古い記念館と古い設備、古いジェット機を見て、今、北朝鮮を思うと不安になりました。案内担当官に、アメリカよりオスプレイ買わないかと言われてないか確認する。

三 宅…職場訪問例会の時間を間違えてしまいました。9:00集合を10:00集合と勘違いしましたので。

卓 話 (会報委員会担当)

「四国の秘密のこと」

三谷進一会員

近隣RCの例会日

- 5月16日(木) 観音寺RC
(観音寺商工会議所)
- 5月17日(金) 伊予三島RC
(三島商工会館4F)
- 5月21日(火) 観音寺東RC
(観音寺グランドホテル)

次週プログラム

- 5月21日(火)
(新世代奉仕委員会 担当)
結婚記念祝